

No.01

正直地区振興会カローリング大会事業

健康・福祉の向上

正直地区振興会

事業概要

園児や児童、その保護者、住民がカローリング大会に参加し、所期の目的である親子、高齢者の世代間交流や地域間交流を通じて、子どもを育てる機運の醸成を図ることができた。

事業評価・今後の活動の見通し

役員がルールや競技方法を身に付けたことにより、次回以降は当振興会の自主運営での開催が可能となった。今後も振興会の事業として開催することはもとより、カローリング大会を通じて、子どもたちの健全育成や正直地区の親睦、住民の健康増進、世代間交流を図りたい。



事業費 638,951 円

補助金額 580,000 円

No.02

ドーム周辺花いっぱい事業

環境保全・景観形成

花うえの会

事業概要

かきざきドーム周辺及び柿崎地区公民館の花壇に花を植えて、施設周辺の環境整備を図ることで、訪れる人に安らぎを提供した。4月から12月の間、球根や草花の植栽、水やり、草取り、花がらつみ等の作業を行った。

また、柿崎中学校の協力のもと、花うえの会メンバーと柿崎中学校生徒と一緒に花植えを行い、交流を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

柿崎中学校生徒との植栽は、毎年参加してくれる生徒が多く、作業手順も心得ていて、1、2年生に教えてあげるなど、積極的な行動が見られた。今年度は130人の生徒がボランティアとして参加し、花うえの会として、やりがいを実感できた。

今後も柿崎区内外からかきざきドーム周辺に訪れる人々をきれいな花壇で迎えるため、活動を継続したい。



事業費 321,489 円

補助金額 246,000 円

No.03

柿崎夕日フェスティバル事業

まちづくりの推進

柿崎夕日フェスティバル実行委員会

事業概要

柿崎区の観光資源のひとつである「夕日」と「海」をいかし、また、住民に本格的なフラダンスの観賞などを楽しんでもらうことにより、地域の活性化を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

当日は約1,200人の来場があり、フラダンスのほかにも上下浜小学校児童によるマーチングバンド等が賑わいを創出した。また、星のふるさと館の出前星空観察では、木星を観察することができ、好評だった。ステージ上のフラダンスはもちろん、光るファンタジートレイン運行や屋台、足湯と盛りだくさんの行事で、大勢の人の交流が図られた。

次年度以降も工夫を凝らして、継続したい。



事業費 748,818 円

補助金額 595,000 円

No.04**密蔵院周辺の整備および米山登山道古道整備事業**

文化・スポーツの振興

米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会

事業概要

密蔵院周辺から米山山頂へと続く米山登山道古道の定期的な清掃、草刈り、倒木の除去、沿道のアジサイ・つつじの管理を行った。月1回のペースで「古道を歩く会」を計画し、市民へ参加を呼びかけ実施した。米山古道散策ガイド(ミニパンフレット)を密蔵院、下牧ベース993、米山山頂避難小屋、柿崎観光協会の窓口に常時設置させてもらえることとなった。

**事業評価・今後の活動の見通し**

米山登山道古道の整備は、多くの方々の参加を得て計画どおり実施できた。古道を歩く会では、毎回10人前後の参加があり、整備した古道を有効に活用できた。今後も米山登山道古道の整備作業の継続と、古道を歩く会などへの参加をより多くの方々に呼びかける。次年度は、もう一つの古道の整備に取り組みたい。

事業費 233,266 円

補助金額 175,000 円

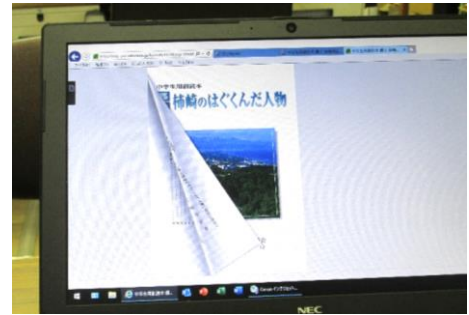
No.05**復活！副読本「郷土柿崎のはぐくんだ人物」電子書籍化事業**

文化・スポーツの振興

柿崎まちづくり振興会

事業概要

中学生の副読本として作成・配布された冊子「郷土柿崎のはぐくんだ人物」を多くの人から読んでもらうため、柿崎観光協会のホームページから閲覧できるように電子書籍化した。

**事業評価・今後の活動の見通し**

全国の人からも閲覧してもらえることをねらい、多数の人がアクセスする柿崎観光協会のホームページへ掲載したことで、閲覧効果があったと考えている。今後はコミック調又は物語絵本調の冊子の検討を進め、柿崎区の歴史・文化、産業振興の足跡を伝えることを検討していきたい。

事業費 383,620 円

補助金額 337,000 円

No.06**柿崎まちづくりカレンダー作製事業**

まちづくりの推進

柿崎まちづくり振興会

事業概要

柿崎区内における各行事への参加意欲を高め、一体化した地域の醸成を図るため、行政や関係機関、地区、町内会の主な行事を記載したカレンダーを3,650部作製し、柿崎区全戸、保育園、学校及び事業所等に配付した。

**事業評価・今後の活動の見通し**

カレンダーの作製が定着し、行事等の情報が予定どおり寄せられるようになった。団体等の行事計画立案のため、作製途中でも行事日程等の照会があり、柿崎まちづくりカレンダーが利用されていることを実感した。町内会、各種団体、学校、保育園等からは、行事日程の調整等に役立つと、一定の評価を受けている。今後も柿崎まちづくりカレンダーの作製を継続したい。



事業費 833,988 円

補助金額 480,000 円

No.07**柿崎区農業の未来を考えるための地域ビジョン策定事業**

まちづくりの推進

柿崎農業の未来を考える会

事業概要

柿崎区の農業に対するイメージや将来展望についてのアンケート調査を5集落の15歳以上の住民全員を対象に行い、農業に対するイメージをデータとして取得した。

結果発表会は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から中止し、回覧文書による周知を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

今年度は、柿崎土地改良区管内の集落を対象とした。次年度は中山間地域を対象に調査を実施する。データを1,000件蓄積した後、アンケートの調査結果を踏まえた地域ビジョンの提案を計画している。

地域ビジョン達成を目指し、柿崎農業の未来を考える会として研修会等を企画・実行していく。



事業費 532,933 円

補助金額 523,000 円

No.08**和楽器による高齢者の生きがい支援事業**

健康・福祉の向上

和楽器に親しむ会

事業概要

和楽器(箏)演奏の初歩を互いに励まし合いながらグループで体験し、発表することを通して、高齢者の生きがいづくりを支援した。

事業評価・今後の活動の見通し

箏の演奏をグループで取り組むことにより、互いに励まし合いながら「演奏ができた」という達成感や発表会で演奏することによる充実感により、高齢者の生きがいに結び付けることができた。

次年度以降も演奏体験を継続し、対象者を柿崎区内の高齢者に拡大していく。継続することで自信もつき、演奏できる曲数も1曲1曲積み重ねることにより、充実した活動ができると考えている。



事業費 452,780 円

補助金額 452,000 円

No.09**かきざき湖八重桜広場（柿崎川ダム第三土捨場）の周遊路整備事業**

環境保全・景観形成

ガンバ米山

事業概要

八重桜広場内に別々にある管理道を接続して、1本の管理道(周遊路)として整備した。来訪者の利便性の向上が図られたほか、管理面でも効率よく作業を行うことが可能になった。

事業評価・今後の活動の見通し

周遊路が完成したことで、八重桜広場を訪れる人は、自家用車をUターンせずに八重桜を鑑賞しながら一周できるようになった。

次年度以降も観桜会の開催、八重桜の植樹や手入れ作業を通じて、地元と地域外の方との更なる交流を深める。

今後は周遊路わきにU字溝の敷設等の整備を行う予定である。



事業費 1,220,000 円

補助金額 961,000 円

No.10

黒川・黒岩ふれあい事業

子どもの健全育成

16ピース

事業概要

黒川・黒岩地区に交流の場と活力を生み出すため、旧黒川小学校グラウンド沿いにあるフラワーロードの整備(環境美化活動)、黒川・黒岩ふれあい祭り、そば祭りを実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

黒川・黒岩ふれあい祭りは、8月14日(お盆)の開催を試みたところ、前年度同様800人規模の来場があり、地域が大いに賑わった。また、この祭りにあわせて同級会を行うグループが定着してきた。目的の一つである「ふれあいの場の提供」の一役を担うことができた。次年度以降も地域に根付いた行事として継続し、地域の活性化と地域連携を図り、若者が定着できる元気な地域づくりに貢献したい。



事業費 1,704,480 円

補助金額 961,000 円

No.11

人の和でつなぐコミュニティ活性化事業

まちづくりの推進

柿崎(ふるさと)いちもく会

事業概要

地域行事やイベントに不可欠な折りたたみ机を整備することで、地域の活性化に寄与したとともに、開催中の安全の確保と衛生環境の整備を図ることができた。

事業評価・今後の活動の見通し

折りたたみテーブルを整備したことにより、破損したテーブルに起因するけがの防止や食品提供における衛生環境を改善することができ、イベント開催時の安全・安心が確保されたとともに、会員の意欲向上が図られた。

今後の活用について、住民の多くが交流する場で使用できるよう、今後も各団体の要請に応じて貸出を継続する。



事業費 958,004 円

補助金額 956,000 円

No.12

改元記念・柿崎スマイルボウリング大会実施事業

健康・福祉の向上

柿崎まちづくり振興会

事業概要

高齢者のスポーツとして親しまれているスマイルボウリング大会を企画し、開催した。大会に備えた練習や大会を通じて、高齢者間の交流を図ることができ、また、体を動かすことで健康づくりに貢献できた。

事業評価・今後の活動の見通し

大会には33チームの参加があり、参加者に明るく楽しくプレーを楽しんでもらうことができた。用具を新調し、全チームが同一用具を使用することで、公正な大会運営ができた。

次年度以降もスマイルボウリング大会を開催し、高齢者の交流と健康の維持・増進に貢献したい。



事業費 700,576 円

補助金額 640,000 円

No.13

年末おたのしみ会並びに関連インリーダー・ジュニアリーダー・シニアリーダー養成事業

子どもの健全育成

柿崎子ども会連合会

事業概要

子ども会は、家庭や学校で得ることが難しい、子どもの発達にとって必要不可欠な経験を得られることを目的として活動している。年齢に応じて、インリーダー、ジュニアリーダー、シニアリーダーを養成し、集大成として、年末おたのしみ会を行い、子どもの健全育成に取り組んだ。

事業評価・今後の活動の見通し

各リーダー候補の子どもたちが養成研修を受けた後、柿崎区内の行事(柿崎みなとさかなまつり、柿崎時代夏まつり、下黒川地区昔遊び)などで司会・進行役を務め、その役割を果たすことができた。地域に根差した団体として、今後も同様の活動を継続したい。



事業費

384,467 円

補助金額

288,000 円